

丸善CHIグループ 大規模災害に対する基本方針

丸善 CHI ホールディングス株式会社及び当社グループ会社（以下、併せて「丸善 CHI グループ」という。）は、地震、津波、噴火、風水害その他の異常気象、火災、停電、伝染病、放射能汚染及びテロ等の大規模災害が、①不確実性を有していること、②その影響が複雑性を有する可能性が大きいこと、③被害が急速に拡大する傾向があることを十分に認識し、想定外の危機的状況に陥ることを回避することを目的として、実行性のある「危機管理体制」並びに「事業継続計画」を構築・運用し、適宜、経営による見直しを通じて改善を図るものとする。

また丸善 CHI グループは、大規模災害に対して、以下に定める 5 つの指針に基づく行動を取ることを確認する。

《大規模災害に対する行動指針》

1. 人命の保護と安全の確保を最優先とする。
2. 被害拡大の防止及び二次被害の発生を回避するように最善を尽くす。
3. 大規模災害への対応優先度に基づき必要な予算を確保して対策を講じるとともに、必要な危機管理教育を実施するものとする。
4. 大規模災害が発生した場合、丸善 CHI グループ各社は当該災害によって制約を受けている「人材・資金・資産・情報の経営資源」を効果的に配置することで対応速度を上げ、丸善 CHI グループ内外の関係者と連携を取りながら、丸善 CHI グループ各社の事業を早期に復旧させることによって社会的役割を果たす。
5. 防災対応及び大規模災害発生後における地域社会及び当社関係先との連携・支援、復旧・復興への協力を惜しまない。

平成 26 年 4 月 1 日制定
丸善 CHI ホールディングス株式会社